

令和8年度



フレアキャンパス講座情報

受講無料

☆ 講座の申込方法 ☆

電話、ファクシミリ、E-mailのいずれかで、パーク テレコメディアへお申し込みください。  
 なお、各欄に申込先等がある講座は、そちらに直接ご連絡ください。  
 ☆講座を中止する場合には、決定次第パーク テレコメディアHPに掲載いたします。

パーク テレコメディア (徳島県立男女共同参画総合支援センター)  
 〒770-8055 徳島市山城町東浜傍示1-1(アスティとくしま2階)  
 TEL : 088-655-3911 ファクシミリ: 088-626-6189  
 E-mail: flairtokushima@mf.pikara.ne.jp  
 URL: https://www.pref.tokushima.lg.jp/flair  
 開館時間: 10:00~18:00  
 休館日: 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)  
 年末・年始休

ホームページ



6月7日(日) 13:30~15:00 ◆要申込	子どもへの性暴力 ~その現実に向き合うのか~ 子どもへの性暴力の現状と被害者が抱える困難を示し、周りの大人ができる支えや理解の広がりを願った講演です。 ●講師: 大久保 真紀 さん(朝日新聞 編集委員) ●場所: 学習室(アスティとくしま 2階) ●対象: どなたでも ●定員: 50名程度
6月11日(木) 10:30~12:30 ◆要申込	(共催)こころのcare講座 「世間の枠」と私らしさ 女性グループ・すいーぷ ●場所: 学習室(アスティとくしま 2階) ●対象: DV被害を受けた当事者の方・支援者 女性限定 10名 ◎問合せ先: 女性グループ・すいーぷ 電話: 080-2995-1639 ◎申込方法: すいーぷの携帯電話番号080-2995-1639へのショートメールにて受付いたします。
6月13日(土) 13:30~15:35 ◇申込不要	(共催)フレアシネマ劇場 徳島県女性協議会 第1部: 徳島県女性協議会からのお知らせ 研修「アンコンシャスバイアス(無意識の思い込みや偏見)について考える」 第2部: 映画上映 「海の上のピアニスト」 1998年作品(アメリカ・イタリア) 上映時間121分 (日本語字幕あり、館内にヒアリンググループ設置) ●場所: テレコメディア ホール(アスティとくしま 2階) ●対象: 一般 ●定員: 先着 100名
6月18日(木) 10:00~12:00 ◆要申込	(共催)ほのぼの子育て お話スペース フレア なかみちの会 ●場所: 学習室(アスティとくしま 2階) ●対象: 育児中の方、または育児に関心のある方 ●定員: 20名程度 ●参加費: 200円(資料代) ◎問合せ先: なかみちの会 電話090-4330-1336 E-mail: adlertokushimamama3@gmail.com(細川)
6月19日(金) 13:30~16:00 ◇申込不要	(推進)雲の会(わかちあいの会) ~大切な人を自死で亡くした家族同士が語り合う場~ ●場所: 第5会議室(アスティとくしま 2階) ●対象: ご家族を自死で亡くされた方 ◎問合せ先: 徳島県精神保健福祉センター 電話: 088-602-8911



無料託児あります

託児の申込は講座の2日前(休館日を除く)までに  
 直接こども室へ電話してください  
 対象: 1歳から就学前までのお子さま  
 こども室 088-655-4638



フレア相談室

- ☆電話相談☆ 月・水・木・金・土 10:00~12:00・13:00~17:00
- ☆面接相談(予約制)☆
  - 女性対象 毎月第1・3・4木曜日 10:00~12:00・13:00~16:00 (1人50分程度)
  - 男性対象 毎月第1・3金曜日 15:00~17:00 (1人50分程度) \* 男性公認心理師が面接をします。
- ☆弁護士による法律相談(予約制)☆
  - 女性対象 毎月第2木曜日 13:00~16:00 (原則1人30分)
  - 男性対象 毎月第2金曜日 13:00~16:00 (原則1人30分)
- ☆創業相談(予約制)☆
  - 毎月第2・4水曜日 10:00~12:00・13:00~16:00 (1人50分程度)
- \*いずれの相談も休館日は休み。

電話 088-626-6188



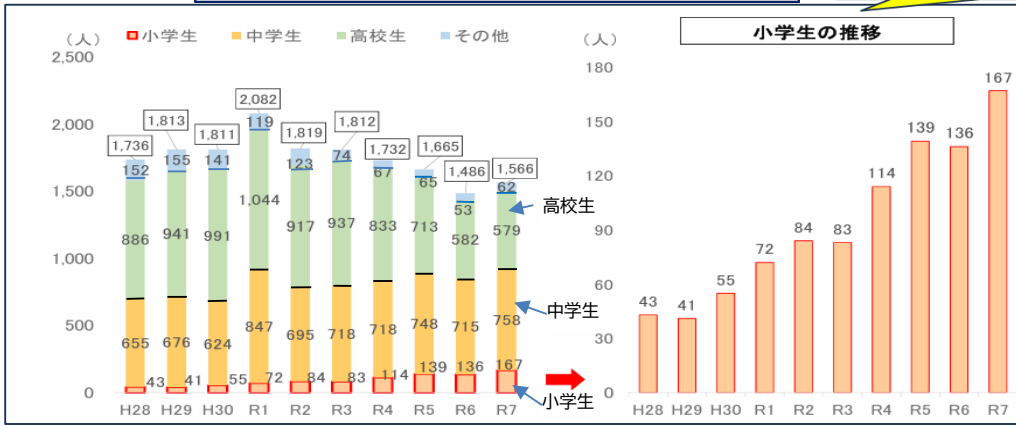
☆面接・法律・創業相談はすべて無料です。  
 必ず電話での予約をお願いいたします。



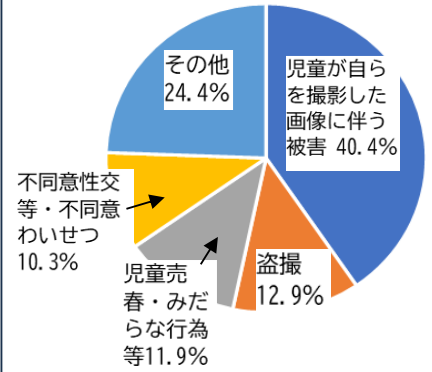
# 子どもを性暴力から守るために — 大人も社会も、子どもを守る力になれる —

## 【SNSに起因する事犯】学識別被害児童数の推移

小・中学生の被害が増えている



## 被害態様別内訳



(警察庁：「令和7年における少年非行及び子供の性被害の状況について」より)

## 子どもに伝えたい大切なこと

子どもが自分の身を守るためには、周囲の大人が正しい知識を持ち、日頃から安心して話せる環境をつくるのが大切です。子どもには次のことを伝えていきましょう。

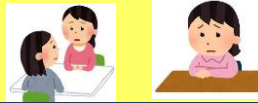
- ・ いやだと思ったら「いや」と言っている
- ・ 自分の体は自分だけの大切なもの
- ・ 困ったときは信頼できる大人に話している
- ・ 「秘密にしよう」と言われても、いやなことは話している



## 大人が知っておきたいこと

性暴力は、特別な場所で起こるものではありません。家庭、学校、地域など、身近な場所で起こることがあります。子どもは「怖い」「怒られるかも」「信じてもらえないかも」と感じ、言い出せないことが多くあります。大人ができることは次のとおりです。

- ・ 子どもの変化に気づく(元気がない、眠れない、急に甘えるなど)
- ・ 子どもの話を否定せず、まず受け止める
- ・ 「あなたは悪くない」と伝える
- ・ 子どもが安心してできる環境を整える



もし「性暴力かもしれない」と思ったら子どもが勇気を出して話してくれたとき、大人の対応がとても重要です。

- ・ 子どもの話を遮らず、ゆっくり聞く
- ・ 子どもを責めない
- ・ 無理に詳しく聞き出さない
- ・ 子どもの安全を最優先に考える
- ・ 専門機関に相談し、適切な支援につなげる



子どもを守るためには、早期の気づきと相談が欠かせません。

## 困ったときの相談窓口

### ぴったり相談窓口

子どもの性被害などに関する相談窓口を案内するWebサイト



「さくまる」が、あなたにぴったりな相談窓口のご案内をサポートします。



### ハートさん #8103

性犯罪被害相談電話

発信した地域を管轄する都道府県警の性犯罪被害相談電話窓口につながります。



### はやくワンストップ #8891

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター

性犯罪・性暴力の被害に遭った方に、医療的支援、相談・カウンセリングなどの心理的支援、弁護士相談などの法的支援、警察への同行支援などを行っている相談窓口です。

### #9110

警察相談専用電話

最寄りの警察本部の相談窓口につながります。

6月7日(日) 13:30~ パークテレコメディア学習室で 大久保真紀さん(毎日新聞 編集委員)の講演会

「子どもへの性暴力 ~その現実に向き合うのか~」があります。

子どもや若者への性暴力の実態と、被害が見えにくい背景を取材から明らかにし、偏見をなくして子どもを守る社会づくりの重要性を伝える講演です。

子どもへの性暴力をなくすために、私たちに出来る事について一緒に考えてみませんか。

